

2023 年 秋



だいとくん 通 信

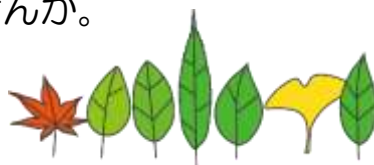
vol. 13

令和 5 年（2023 年）10 月
発行：京都市醍醐図書館



今年の夏は本当に暑かったですね！その影響で残暑もなかなか厳しいです…。最近では、やっと朝晩は涼しくなって、秋を感じるようになってきました。

秋は気候が良いので、いろいろなことに打ち込みやすい季節とされています。そんな今こそ、普段以上に読書を楽しんでみませんか。



2023 年 2 月から
さらに便利に！

インターネットサービス（My ライブラリ）を利用しよう！

便利な機能が
たくさん！

- スマートフォンに図書館カードを表示できます。
- 京都市在住・在勤・在学の方は、電子書籍サービスをご利用いただけます。
- 返却期限を延長（1 回のみ）できます。
※その資料に予約が入っている時や延滞資料がある時はできません。

○借りたい資料の予約・取り寄せができます。

○借りている資料の返却期限・予約状況が確認できます。



他にも、予約資料が確保された時にメールでお知らせすることができます。

まずは、パスワードを取得しましょう！



パスワードの発行は図書館の窓口へ。図書カードをお持ちください。

パスワードを取得後、京都市図書館のホームページからインターネットサービス（My ライブラリ）がご利用いただけます。

図書館ホームページ

<https://www2.kyotocitylib.jp>

秋

の

お

す

す

め

本



いろいろな秋をテーマに、
本をご紹介します。
気になるものがあれば、
ぜひご利用ください。



食欲の秋

大胆推理! ケンミン食のなぜ

阿古 真理／著 亜紀書房／発行



きっと多くの方が楽しみにしている食欲の秋! おいしいものが目白押しで、ついつい食べ過ぎてしまう幸せな季節ですよ。

こちらの本は、ほぼ全国を巡ったという著者が、各地の食のなぜ? について書いた本です。言われてみれば不思議だな... というご当地食について大胆に推理! なるほど、と勉強になりつつ、食欲が刺激されます。読み終えた後は、気になったご当地に秋の行楽がてら遊びに行くもよし、最近では便利なお取り寄せもあるので、ご当地に行くことなく楽しむもよし。食べすぎにはご注意ください!

昆虫学者の目のツケドコロ

井手 竜也／著 ベレ出版／発行

みなさんが「今年も秋になったな...」と思われるのはどんな時でしょうか? 今年の私は、家の外から聞こえる虫たちの鳴く音が変わった時に秋を感じました。

こちらは、そんな季節の訪れを感じさせてくれる昆虫の中でも、誰もが目にしたことのあるような身近な昆虫についてとりあげています。とはいえ、さすが昆虫学者、目のツケドコロがすごい! 私たちの知っているあの虫について、思わず「へえ!」となること、まちがいないです。そして、そんな昆虫を愛してやまない昆虫学者エピソードにもクスリと笑えてしまいます。読み終える頃には、あなたも昆虫学者になってしまうかもしれません!

秋の音



主婦である私がマルクスの「資本論」を読んだら

チョン アウン／著 DU BOOKS／発行



大人がよく言うセリフのひとつ、「若い時にもっと勉強しておけばよかった!」。私も、心底そう思う1人です。一方、社会に出たからこそ、そう思えるようになったんだろうな、とも思います。若くして気づく方も多いのですが、学びへの動機付けとなる事象が社会にはあふれていますよね。

2児を育てる母である著者は、主婦となる前は会社員でした。会社をやめて主婦となった著者に向けられる世間からの「言葉の爆撃」。そんな彼女に前を向かせたのは、読書によって得た知識でした。著者が読み解いた15冊の本を通じて、資本主義がとても分かりやすく見えてくるとともに、学ぶことのパワーを感じることができます。

いとをかしき 20 世紀美術

寛 菜奈子／絵・文 亜紀書房／発行

なんとなく、オシャレに感じるのが“芸術の秋”。私にとっては、あこがれがありつつも、少し遠い存在です。特に現代美術は、「なんかすごいやろけど、これ何がすごいやろ…」と思うこともしばしば。

そんな難解とすら思える現代美術についてマンガ形式でわかりやすく解説してくれる本書。個性豊かな大学生たちが、現代美術の世界を案内してくれます。見たことある作品も、そうでない作品も、どういった背景のもとに、作者がどんな考えをもって表現したのかを知ると、作品の見え方が違ってきます。読むと、さらにアートに触れたいくなるような1冊です。



京をあつめて

丹所 千佳／著 ミシマ社／発行



京都生まれの編集者である著者が、京都での日々を綴ったウェブマガジンの連載をまとめたこちらの1冊。

2014～2018 年の街のあれこれが書かれているため、今とは街の様子も違ってしまっている部分もありますが、読んでいてだけで街歩きを楽しんでいるような気分になれます。また、個人的に参考になっているのが文中に出てくる数々の美味。なぜか「車屋町姉小路の和菓子屋さん」のようにはっきりと店名が書かれていないことも多いため、「えーつと、ここって…?」と街の様子を思い浮かべながら、「今度あそこ行こ!」と楽しめます。まずは今の季節、秋に書かれた箇所から、読まれてみてはいかがでしょうか。

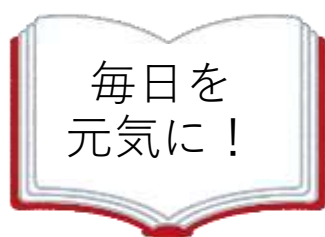


最近あたらしく入った本(一部抜粋)



本のタイトル	著者	出版社
0歳からのかがく遊び	小谷 卓也	メイト
あなたのクセ毛を魅力に変える方法	Curly Girl Rin	青春出版社
なんでも作れるホットプレートレシピ	ほっとぷれ子	KADOKAWA
暮らしを豊かに彩る 100 種類のお茶	お茶と暮らし研究会	自由国民社
ルミネッセンス	窪 美澄	光文社
カモナマイハウス	重松 清	中央公論新社
いつまで	畠中 恵	新潮社
絶対聖域	香納 諒一	光文社
ホテル・カイザリン	近藤 史恵	光文社
私たちの世代は	瀬尾 まいこ	文藝春秋
Remember 記憶の科学	リサ・ジェノヴァ	白揚社
飯館村の母ちゃんたち	古居 みずえ	彩流社
お地蔵さんと日本人	清水 邦彦	法藏館
生きものがつくる美しい家	鈴木 まもる	エクスナレッジ
吾輩は英語がペラペラである	大澤 法子	Gakken
キッチン・セラピー	宇野 碧	講談社
##NAME##	児玉 雨子	河出書房新社
いいこと考えた!	林 真理子	マガジンハウス

※貸出中や他館にある場合は予約できます。お気軽に、カウンターまでお問合せください。



- ◇ 100年ひざ 巽 一郎/著 サンマーク出版
- ◇ え、私って、栄養失調だったの? 梶 尚志/著 みらいパブリッシング
- ◇ 硬い体が驚くほどやわらかくなるストレッチ 原 幸夫/監修
日東書院本社
- ◇ 「名前が出てこない」「忘れっぽくなった」人のお助け BOOK
加藤 俊徳/著 主婦の友社
- ◇ 1日1回! 大笑いの健康医学 大平 哲也/著 さくら舎

京都市醍醐図書館

《 月・水・金・土・日曜日、祝日 》 9:30~17:00

《 木曜日 》 11:30~19:00 (児童だけの利用は 17:00 まで)

※火曜日(祝日・休日の場合は翌平日)、年末年始は休館

〒601-1431 京都市伏見区石田西ノ坪 1-2

電話 075-572-0700 FAX 075-572-3511

